級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 3 級

第5巻　問題のみ

読み、書き、くり返し。

36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

戸 才 教 数 新 方

問題にじっくり取り組む

本文 37ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

3きゅう 5かん たんい1 A

なまえ

/ 16

1. 台風の夜は 雨(あま) □(ど) をしめる
2. □(きょう) 室(しつ) のかべに習字(しゅう)をはる
3. 父は毎朝 □(しん) 聞(ぶん) を読む
4. 小学校に入って □(いち) 年(ねん) がたつ
5. お正月のある □(いち) 月(がつ) は寒(さむ)い
6. お客(きゃく)さんを □(と) 口(ぐち) で見送(おく)る
7. 国語の □(きょう) 科(か) 書(しょ) を読む
8. 家族(ぞく)で □(しん) 年(ねん) を祝(いわ)う
9. ピアノの 天才 とよばれる少女 □
10. 手の上のどんぐりを 数える □
11. 声のする 方 をふり向(む)く □
12. おばあちゃんから 入学 のおいわいをもらう □
13. 算数 のテストで百点をとる □
14. 地図の 見方 を習(なら)う □
15. トンネルの 入口 が見えてきた □
16. お父さんは今年で 何才 になるの □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん たんい1 B

なまえ

/ 16

1. 姉は絵をかく 天(てん) □(さい) だと言われる
2. 算(さん) □(すう) のテストで百点をとる
3. 四月に □(にゅう) 学(がく) する日を待(ま)つ
4. おじがけがで □(にゅう) 院(いん) する
5. 姉は 多(た) □(さい) で習(なら)い事(ごと)が多い
6. カレンダーの □(すう) 字(じ) を読む
7. げんかんの 戸 をそっと開(あ)ける □
8. 妹になわとびを 教 える □
9. 新 しい 筆箱(ふでばこ)を買ってもらう □
10. おやつのクッキーを 一 つ ずつくばる □
11. 晴れた日は 戸 外 で遊(あそ)ぶ □
12. 教 室 のかべに習字(しゅう)をはる □
13. 兄からこまの回し方を 教 わる □
14. 父は毎朝 新 聞 を読む □
15. 春から 新 た な気持(も)ちでがんばる □
16. はじめてのおつかいに 一 人 で行(い)く □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん たんい1 B-2

なまえ

/ 14

1. 駅(えき)の□(ほう)向(こう)へ歩いていく
2. 動物園(どうぶつえん)の□(いり)口(ぐち)にならぶ
3. 音楽(がく)に合(あ)わせて□(にゅう)場(じょう)する
4. 姉は絵の□(さい)能(のう)がある
5. 小さな子に何(なん)□(さい)かたずねる
6. 北の地(ち)□(ほう)では雪が多い
7. カレンダーをめくると六月一日だった
8. 雨がふって一日中外(そと)で遊(あそ)べない
9. 朝になって雨戸を開(あ)ける
10. ねこが戸口で待(ま)っている
11. 音楽の後で教室にもどる
12. 好(す)きな教科は算数だ
13. 新聞に学校の記事(じ)がのる
14. 元日に新年のあいさつをする

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん たんい2 A

なまえ

/ 17

1. 大昔(むかし)の 文(ぶん) □(めい) について調(しら)べる
2. □(はる) 休(やす) み に弟と山へ行く
3. 約束(やくそく)の □(じ) 間(かん) におくれる
4. 川の □(ど) 手(て) でつくしをつむ
5. □(ど) 曜(よう) 日(び) はプールに行(い)く
6. 電話は便利(べんり)な 発(はつ) □(めい) だ
7. こよみの上では今日が 立(りっ) □(しゅん) だ
8. 電話の形は □(じ) 代(だい) で変(か)わる
9. 夜空に 星 がきらきらかがやく □
10. お 昼 にはカレーを食べる □
11. 雨がやんで空が 晴 れ る □
12. お正月に新(あたら)しい 年 をむかえる □
13. 火 星 は赤く見える □
14. 遠足の 昼 食 はおにぎりだ □
15. 運動会(うんどう)は 晴 天 にめぐまれた □
16. 歌を歌って気分を 晴 ら す □
17. 学 年 ごとにならんで写真(しゃしん)をとる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん たんい2 B

なまえ

/ 15

1. 山の上で □(ほし) 空(ぞら) を見上げる
2. 遠足の □(ちゅう) 食(しょく) はおにぎりだ
3. 運動(うんどう)会は □(せい) 天(てん) にめぐまれた
4. ぼくと姉(あね)は 学(がく) □(ねん) が二つちがう
5. 流(りゅう) □(せい) に願(ねが)いをかける
6. ふくろうは □(ひる) 間(ま) ねむっている
7. 雲一つない 快(かい) □(せい) の空が広がる
8. 日がさしこむ 明るい 部屋(へや) □
9. 春 になると桜(さくら)がさく □
10. 朝ごはんを食べる 時間 がない □
11. 花だんの 土 をスコップでほる □
12. 大昔(むかし)の 文明 について調(しら)べる □
13. 夜道に 明かり がともる □
14. こよみの上では今日が 立春 だ □
15. 楽しい 時 はすぐに過(す)ぎる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん たんい2 B-2

なまえ

/ 11

1. 来(らい)[ねん]は海(うみ)に行(い)きたい
2. 青(せい)[ねん]がギターをひいて歌(うた)う
3. 地球(きゅう)のまわりを衛(えい)[せい]が回る
4. 日曜(にちよう)は[ひる]前(まえ)に買(か)い物(もの)に行く
5. 秋(あき)[ば]れの日に遠足へ行く
6. 朝のきりが少しずつ[はれる]
7. 明るむ[ ]
8. 明らむ[ ]
9. 明らか[ ]
10. 土手[ ]の上で犬と散歩(さんぽ)する
11. 春分[ ]のころに南からつばめがやって来る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん たんい2 B-3

なまえ

/ 11

1. 少(しょう)[ ](ねん)が犬をつれて旅(たび)に出る
2. 火(か)[ ](せい)は赤く見える
3. 夏の真(ま)[ ](ひる)は日ざしが強い
4. お正月に[ ](は)れ着(ぎ)を着(き)る
5. 歌を歌って気分を[ ](はらす)
6. つゆが明(あ)ける[ ]と夏が来る
7. 明(あか)く[ ]
8. 明(あか)くる[ ]
9. 雨がふると赤土[ ]の道(みち)がぬかるむ
10. 春先[ ]の野原でつくしをとる
11. かみなりの光と音がほぼ同時[ ]だった

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん たんい2 B-4

なまえ

/ 10

1 姉(あね)はぼくより三さい

とし

上(うえ)だ

2 夏の夜空で

せい

座(ざ)をさがす

3 工場は

ちゅう

夜(や)休まず動(うご)く

4 予報(よほう)では明日は

はれる

5 明かす

6 土日はサッカーの練習(れんしゅう)がある

7 エジプトの古い文明を本で知る

8 ねる前に明かりを消(け)す

9 立春を過(す)ぎても寒(さむ)い日が続(つづ)く

10 遠足の日時を知らせる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん たんい3 A

なまえ

/ 18

1. カレンダーで □(よう) 日(び) を確(たし)かめる
2. □(ちょう) 食(しょく) にパンを食べる
3. おばが □(とう) 京(きょう) から会いに来る
4. お □(しょう) 月(がつ) にかるたで遊(あそ)ぶ
5. 毎週 火(か) □(よう) にごみを出す
6. □(あさ) 日(ひ) がのぼって空が明るくなる
7. この道は □(とう) 西(ざい) にまっすぐのびる
8. クイズの □(せい) 解(かい) を発表(はっぴょう)する
9. □ ノートに日記を 書く
10. □ 明日いとこが家に 来る
11. □ 友達(だち)と 楽しい 時間をすごす
12. □ お祭(まつ)りで 百円 のくじを引(ひ)く
13. □ 新しい 図書 が学校にとどく
14. □ 来年 は妹も小学生になる
15. □ 来る 十月五日に体育祭を開く
16. □ ねる前にしずかな 音楽 を聞く
17. □ 子ねこにとってこたつは 楽園 だ
18. □ このさくらの木は 百年 も前(まえ)からある

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん たんい3 A-2

なまえ

/ 15

1. 日(にち)□(よう)日(び)に公園へ行く
2. 土(ど)□(よう)日(び)はピアノを習(なら)う
3. 夏休みに□(あさ)顔(がお)の花がさく
4. 駅(えき)の□(ひがし)口(ぐち)で友達(だち)と会う
5. 明日の関(かん)□(とう)地方は雨になる
6. カメラの□(しょう)面(めん)に立つ
7. □(しょう)直(じき)に話(はな)してあやまる
8. 寝不足が続くと勉強に支障を来す
9. キャンプで星空を楽しむ
10. たくさんの図書がたなにならぶ
11. 読書が好(す)きな姉
12. 来年の春には弟が生まれる
13. ひとりで気楽に旅(たび)をする
14. 赤いけん玉は三百円だった
15. ぼくの学校には八百人が通(かよ)っている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん たんい3 B

なまえ

/ 13

1. ねる前にしずかな音(おん)□(がく)を聞く
2. ポケットに□(ひゃく)円(えん)玉がある
3. 子ねこにとってこたつは□(らく)園(えん)だ
4. 遠足は□(たのしい)一日だった
5. この人形(ぎょう)は□(ひゃく)年(ねん)前(まえ)のものだ
6. 図書室で本を借(か)りる曜日が決(き)まった
7. 朝早く起(お)きて顔をあらう
8. 太陽(よう)は東からのぼって西にしずむ
9. 正しい答(こた)えをえらぶ
10. 朝食にパンを食べる
11. おばが東京から会いに来る
12. 毎週水曜はプールがある
13. お正月にお年玉をもらう

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん たんい3 B-2

なまえ

/ 14

1. 新しい図(と)□(しょ)が学校にとどく
2. □(らい)年(ねん)は妹も小学生になる
3. 夜ねる前に読(どく)□(しょ)を楽しむ
4. □(らい)週(しゅう)の月曜はテストだ
5. ノートは三(さん)□(びゃく)円で買(か)える
6. 兄(あに)は四(よん)□(ひゃく)メートルおよげる
7. 日曜の朝はゆっくりねる □
8. 土曜日に友達(だち)とサッカーをする □
9. 父が朝食を作ってくれる □
10. 早朝の町はしずかだ □
11. 町を東西に大きな川が流(なが)れる □
12. 東口を出るとバス乗(の)り場がある □
13. ひいおばあちゃんは大正生まれだ □
14. テストのまちがいを赤ペンで正す □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. 台風の夜は雨□をしめる
2. □室のかべに習字をはる
3. □休みに弟と山へ行く
4. カレンダーで□日を確かめる
5. □食にパンを食べる
6. おばが□京から会いに来る
7. 小学校に入って□年がたつ
8. 川の□手でつくしをつむ
9. お正月のある□月は寒い
10. 畑の赤□をたがやす
11. ピアノの天才とよばれる少女
12. 手の上のどんぐりを数える
13. 声のする方をふり向く
14. 夜空に星がきらきらかがやく
15. お昼にはカレーを食べる
16. 雨がやんで空が晴れる
17. ノートに日記を書く
18. 明日いとこが家に来る
19. 友達と楽しい時間をすごす
20. おばあちゃんから入学のおいわいをもらう
21. お正月に新しい年をむかえる
22. お祭りで百円のくじを引く
23. パソコンに名前を入力する
24. 学年ごとにならんで写真をとる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. 父は毎朝 □(しん) 聞(ぶん) を読む
2. 大昔(むかし)の 文(ぶん) □(めい) について調(しら)べる
3. 約束(やくそく)の □(じ) 間(かん) におくれる
4. お □(しょう) 月(がつ) にかるたで遊(あそ)ぶ
5. 道(みち)で □(いち) 円(えん) 玉を見つけた
6. 赤いえんぴつを □(いっ) 本(ぽん) かりる
7. □(ど) 曜(よう) 日(び) はプールに行(い)く
8. □(ど) 足(そく) で家(いえ)に上がらない
9. お客(きゃく)さんを □(と) 口(ぐち) で見送(おく)る
10. 庭(にわ)の 木(き) □(ど) を開(あ)けて出る
11. 国語の □(きょう) 科(か) 書(しょ) を読む
12. 学校で □(きょう) 育(いく) を受(う)ける
13. 家族(ぞく)で □(しん) 年(ねん) を祝(いわ)う
14. 電話は便利(べんり)な 発(はつ) □(めい) だ
15. □ トンネルの 入口 が見えてきた
16. □ ぼくは兄(あに)より四つ 年下 だ
17. □ お父さんは今年で 何才 になるの
18. □ 多才 な父は料理(りょう)もギターもできる
19. □ 電話番号(ごう)の 数字 をメモする
20. □ この漢字(かん)は 画数 が多い
21. □ この 地方 は米がおいしい
22. □ 旅(たび)先で聞いた 方言 をまねする
23. □ キャンプで 星空 をながめる
24. □ いつか 火星 に行ってみたい

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん ふりかえり3 B

なまえ

/ 24

1. 姉は絵をかく 天(てん)□(さい) だと言われる
2. 算(さん)□(すう) のテストで百点をとる
3. 駅(えき)の□(ほう) 向(こう) へ歩いていく
4. 山の上で□(ほし) 空(ぞら) を見上げる
5. 遠足の□(ちゅう) 食(しょく) はおにぎりだ
6. 運動会(うんどう)は□(せい) 天(てん) にめぐまれた
7. □(らい)□(ねん) は妹も小学生になる
8. ねる前にしずかな 音(おん)□(がく) を聞く
9. 四月に□(にゅう) 学(がく) する日を待(ま)つ
10. ぼくと姉(あね)は 学(がく)□(ねん) が二つちがう
11. おじがけがで□(にゅう) 院(いん) する
12. げんかんの 戸 をそっと開(あ)ける □
13. 妹になわとびを 教 える □
14. 新 しい 筆箱(ふでばこ)を買ってもらう □
15. 日がさしこむ 明 るい 部屋(へや) □
16. 春 になると桜(さくら)がさく □
17. 朝ごはんを食べる 時 間 がない □
18. 図書室で本を借(か)りる 曜 日 が決(き)まった □
19. 朝 早く起(お)きて顔をあらう □
20. 太陽(よう)は 東 からのぼって西にしずむ □
21. おやつのクッキーを 一 つ ずつくばる □
22. 花だんの 土 をスコップでほる □
23. 正 しい 答(こた)えをえらぶ □
24. はじめてのおつかいに 一 人 で行(い)く □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

1. 新しい図(と)□(しょ)が学校にとどく
2. ポケットに□(ひゃく)円(えん)玉がある
3. 動物園(どうぶつえん)の□(いり)口(ぐち)にならぶ
4. 音楽(がく)に合わせて□(にゅう)場(じょう)する
5. 来(らい)□(ねん)は海(うみ)に行きたい
6. 少(しょう)□(ねん)が犬をつれて旅(たび)に出る
7. 姉は絵の□(さい)能(のう)がある
8. 姉は多(た)□(さい)で習(なら)い事(ごと)が多い
9. 北の地(ち)□(ほう)では雪が多い
10. おばあちゃんは□(ほう)言(げん)で話す
11. 火(か)□(せい)は赤く見える
12. カレンダーをめくると六月 一日 だった □
13. 雨がふって 一日 中 外(そと)で遊(あそ)べない □
14. 土 手 の上で犬と散歩(さんぽ)する □
15. 雨がふると 赤 土 の道(みち)がぬかるむ □
16. 朝になって 雨 戸 を開(あ)ける □
17. ねこが 戸 口 で待(ま)っている □
18. 音楽の後で 教 室 にもどる □
19. 好(す)きな 教 科 は算数だ □
20. 新 聞 に学校の記事(じ)がのる □
21. 春から 新 た な気持(も)ちでがんばる □
22. エジプトの古い 文 明 を本で知る □
23. ねる前に 明 か り を消(け)す □
24. 東の空が赤くなり夜が 明 け る □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん たんい4 A

なまえ

/ 15

1. コンサートで □か 手しゅ が手をふる
2. 毎朝犬と 散さん □ぽ に出かける
3. すしの 赤あか □がい はこりこりしている
4. オリンピックで 国こっ □か が流れる
5. 車に気をつけて □ほ 道どう を通る
6. すなはまで 巻まき □がい をひろう
7. □ 電池が切れて時計が 止 まる
8. □ 台所から 母 のよぶ声がする
9. □ ねこのぬけた 毛 が服につく
10. □ 今 は午後三時だ
11. □ 台風で花火大会が 中 止 になる
12. □ 目覚まし時計の音を 止 める
13. □ 父は 母 校 の先生になった
14. □ 暖かい 羽 毛 の布団で寝る
15. □ 今 週 は毎日雨が降っている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん たんい4 A-2

なまえ

/ 16

1. [ ]まい 日にち 朝ごはんの後に歯はをみがく
2. 音楽の時間に 校こう [ ]か を習ならう
3. 教室に明るい [ ]うた 声ごえ がひびく
4. 勇気ゆうを出して 一いっ [ ]ぽ 前に出る
5. 科学の 進しん [ ]ぽ で生活が便利べんりになる
6. [ ]まい 週しゅう 土曜日に野球きゅうをする
7. ホタテの [ ]かい 柱ばしら をバターで焼ゃく
8. アサリは 二に 枚まい [ ]がい だ
9. [ ] 誕生たん日会は 今回 もぼくの家で開ひらく
10. [ ] 今夜 は星がよく見える
11. [ ] 中止 になった遠足は来週行く
12. [ ] 転ころがってきたボールを足で 止める
13. [ ] 大人になって 母校 をたずねる
14. [ ] 子ねこが 母親 のそばでねむる
15. [ ] 毛糸 の玉でねこが遊あそぶ
16. [ ] 毛虫 はやがてちょうやがになる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん たんい4 B

なまえ

/ 18

1. 台風で花火大会が 中(ちゅう) □(し) になる
2. 父は □(ぼ) 校(こう) の先生になった
3. 冬は □(け) 糸(いと) の手ぶくろをはめる
4. □(こん) 回(かい) のテストは百点だった
5. □(こん) 月(げつ) のカレンダーに予定(よてい)を書く
6. 赤信号(しんごう)で車が 停(てい) □(し) する
7. 運動会(うんどう)に 父(ふ) □(ぼ) が見に来る
8. 木の葉(は)に □(け) 虫(むし) がついている
9. おふろで好(す)きな曲(きょく)を 歌う
10. 雨の日は駅(えき)まで 歩く
11. 朝顔に 毎日 水をやる
12. しおひがりで 貝 をたくさんとる
13. コンサートで 歌手 が手をふる
14. 教室に明るい 歌声 がひびく
15. 毎朝犬と 散歩 に出かける
16. 打率〇・三五〇を 歩合 で言うと三割五分だ
17. 兄は 毎週 水曜日にじゅくへ行く
18. 貝 が ら を耳に当(あ)てると波(なみ)の音がする

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん たんい4 B-2

なまえ

/ 15

1. □週(こん しゅう)の金曜日は遠足だ
2. □夜(こん や)は花火大会がある
3. ゲームを一時休(きゅう)□(し)する
4. ろう下を走るのは禁(きん)□(し)だ
5. 外国の友達(だち)が□(ぼ)国(こく)に帰る
6. □(はは)の日(ひ)に花をおくる
7. 暖かい羽(う)□(もう)の布団で寝る
8. キツネの□(け)皮(がわ)はふかふかだ
9. 自分の道を歩む □
10. 人気の歌手が町にやって来る □
11. 朝の会で校歌を練習(れんしゅう)する □
12. 新しい歩道ができて安全(あんぜん)になった □
13. テレビのアニメを毎回楽しみにしている □
14. 岩(いわ)のすきまに貝がくっついている □
15. 魚屋(さかなや)さんに赤貝がならぶ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん たんい5 A

なまえ

/ 16

1. 時計の 電(でん) □(ち) を入れかえる
2. 外国での 生(せい) □(かつ) になれる
3. 玉入れの □(てん) 数(すう) をみんなで数える
4. 自(じ) □(ぶん) で朝ごはんを作る
5. 晴れた日は 気(き) □(ぶん) がいい
6. 古(ふる) □(いけ) にかえるが飛(と)びこむ
7. ふくろうは夜に □(かつ) 動(どう) する
8. 山の中ほどの 地(ち) □(てん) で休む
9. 汽車 □ がけむりを出して走る
10. 船の上から広い 海 □ をながめる
11. 日曜日に 父 □ とキャッチボールをする
12. ぼくと兄は 同じ □ 学校に通っている
13. 姉が 海外 □ から絵葉書(はは)をくれる
14. 先生が 父母 □ に手紙を書く
15. ぼくと弟は 同時 □ に手を上げた
16. 汽船 □ が海をわたって外国へ行く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん たんい5 B

なまえ

/ 16

1. おじいさんは□き車で通学した
2. 姉が□かい外がから絵葉書をくれる
3. 先生が□ふ母に手紙を書く
4. 二つの学校が合□どうで遠足に行く
5. 二人が□どう時にゴールした
6. 大きな□き船が港に入る
7. □かい岸で貝がらを拾う
8. 弟は□ちち親に顔が似ている
9. 公園の池でボートに乗る
10. カブトムシの生活を観察する
11. 二つの点を直線で結ぶ
12. クラスを四つの班に分ける
13. 時計の電池を入れかえる
14. 自分の考えを発表する
15. 夏祭りで町に活気が出る
16. 点数がよくて先生にほめられた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん たんい6 A

なまえ

/ 17

1. ホットプレートで 肉(ぎゅう)(にく) を焼(や)く
2. 遠足のお弁当(べん)を 意(よう)(い) する
3. かけっこで 一(いち)(ばん) になる
4. 今(こん)(や) は月がとてもきれいだ
5. 大みそかは 深(しん)(や) まで起(お)きている
6. 水(すい)(ぎゅう) が田んぼで働(はたら)く
7. 先生がテストの 紙(よう)(し) を配(くば)る
8. くじの 号(ばん)(ごう) が当たる
9. 兄は 理科 が得意(とくい)だ
10. 山という字の 画数 は三だ
11. 父がこわれたいすを 直す
12. 広い 運動場(うんどう) で走る
13. 美術館(びじゅつかん)で 絵画 を見る
14. ものさしで 直線 を引く
15. わたしがやったと 正直 に言う
16. おばあちゃんの家の 広間 でお正月をすごす
17. 父はこの町の 地理 にくわしい

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん たんい6 A-2

なまえ

/ 16

1. 花火が□空に上がる
2. 明るい月□に池の水が光る
3. 子□がよろよろと立ち上がる
4. 給食で□乳を飲む
5. 古いタオルを活□する
6. ハサミは使□したら元にもどす
7. 落とし物を交□にとどける
8. 給食の当□でエプロンを着る
9. 直ちに□
10. ほめられて弟のきげんが直る□
11. 広場のふん水で小さな子が遊ぶ□
12. 教室の広さをメジャーではかる□
13. 物語の主人公の心理を考える□
14. ろう下に絵画をかざる□
15. 有名な画家の絵を見る□
16. 正直に話したら母が許してくれた□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん たんい6 B

なまえ

/ 17

1. 父が家で□り科(か)の実験(じっけん)を見せる
2. 美術館(びじゅつかん)で絵(かい)□が を見る
3. わたしがやったと正(しょう)□じき に言う
4. 町の□ひろ場(ば)でお祭(まつ)りがある
5. 北海道には□こう大(だい)な土地がある
6. 父が日曜日に料(りょう)□り を作る
7. 白い□が用(よう)紙(し)に絵をかく
8. ものさしで□ちょく線(せん)を引く
9. パンクした自転車(てんしゃ)を□なおす
10. 牛 □ がのんびり草を食べている
11. ジャムを作るのにいちごを 用 いる □
12. クラスで 一 番 足が速(はや)い □
13. 冬は五時にはもう 夜 になる □
14. ホットプレートで 牛 肉 を焼(や)く □
15. 遠足のお弁当(べんとう)を 用 意 する □
16. 今 夜 はカレーライスを作ろう □
17. 道に迷(まよ)って 交 番 に行く □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. 台風の夜は 雨(あま) □(ど) をしめる
2. 父は毎朝 □(しん) 聞(ぶん) を読む
3. 大昔(むかし)の 文(ぶん) □(めい) について調(しら)べる
4. カレンダーで □(よう) 日(び) を確(たし)かめる
5. おばが □(とう) 京(きょう) から会いに来る
6. コンサートで □(か) 手(しゅ) が手をふる
7. 時計の 電(でん) □(ち) を入れかえる
8. 玉入れの □(てん) 数(すう) をみんなで数える
9. ホットプレートで □(ぎゅう) 肉(にく) を焼(や)く
10. かけっこで 一(いち) □(ばん) になる
11. 妹になわとびを 教える □
12. 春になると桜(さくら)がさく □
13. 朝 早く起きて顔をあらう □
14. 雨の日は駅(えき)まで 歩く □
15. カブトムシの 生活 を観察(かんさつ)する □
16. ジャムを作るのにいちごを 用いる □
17. おやつのクッキーを 一つ ずつくばる □
18. 花だんの 土 をスコップでほる □
19. 正しい 答(こた)えをえらぶ □
20. しおひがりで 貝 をたくさんとる □
21. クラスを四つの班(はん)に 分ける □
22. 冬は五時にはもう 夜 になる □
23. 入学したばかりの 一年生 が校庭(てい)にならぶ □
24. 雨がふると 赤土 の道(みち)がぬかるむ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん ふりかえり6 A-2

なまえ

/ 24

1. 約束(やくそく)の□間(かん)におくれる
2. □日(まい)朝ごはんの後に歯(は)をみがく
3. お客(きゃく)さんを□口(ぐち)で見送(おく)る
4. 庭(にわ)の木(き)□(ど)を開(あ)けて出る
5. 家族(ぞく)で□年(ねん)を祝(いわ)う
6. 真(ま)っ白な□雪(せつ)に足あとをつける
7. 電話は便利(べんり)な発(はつ)□(めい)だ
8. 先生の説(せつ)□(めい)をよく聞く
9. 電話の形は□代(だい)で変(か)わる
10. 日(にち)□日(び)に公園へ行く
11. 土(ど)□日(び)はピアノを習(なら)う
12. カレンダーをめくると六月一日だった □
13. 雨がふって一日中外(そと)で遊(あそ)べない □
14. 自分の考えを発表(はっぴょう)する □
15. 折(お)り紙を半分に折(お)る □
16. 土手の上で犬と散歩(さんぽ)する □
17. 今夜はカレーライスを作ろう □
18. 虫の声が聞こえる月夜に外を歩く □
19. 音楽の後で教室にもどる □
20. 好(す)きな教科は算数だ □
21. 春先の野原でつくしをとる □
22. 立春を過(す)ぎても寒(さむ)い日が続(つづ)く □
23. 父が朝食を作ってくれる □
24. 早朝の町はしずかだ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. 算（さん）□（すう）のテストで百点をとる
2. 遠足の□（ちゅう）食（しょく）はおにぎりだ
3. □（らい）□（ねん）は妹も小学生になる
4. 父は□（ぼ）校（こう）の先生になった
5. 姉が□（かい）外（がい）から絵葉書（はがき）をくれる
6. 美術館（びじゅつかん）で絵（かい）□（が）を見る
7. 四月に□（にゅう）学（がく）する日を待（ま）つ
8. ぼくと姉（あね）は学（がく）□（ねん）が二つちがう
9. □（こん）回（かい）のテストは百点だった
10. 二つの学校が合（ごう）□（どう）で遠足に行く
11. 町の□（ひろ）場（ば）でお祭（まつ）りがある
12. □（こん）月（げつ）のカレンダーに予定（よてい）を書く
13. ピアノの天才とよばれる少女
14. 声のする方をふり向（む）く
15. 夜空に星がきらきらかがやく
16. 雨がやんで空が晴れる
17. ノートに日記を書く
18. 友達（だち）と楽しい時間をすごす
19. 電池が切れて時計が止まる
20. ねこのぬけた毛が服（ふく）につく
21. 汽車がけむりを出して走る
22. 日曜日に父とキャッチボールをする
23. 兄は理科が得意（とくい）だ
24. 父がこわれたいすを直す

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. ポケットに□円(ひゃくえん)玉がある
2. □週(こんしゅう)の金曜日は遠足だ
3. □夜(こんや)は花火大会がある
4. 動物園(どうぶつえん)の□口(いりぐち)にならぶ
5. 音楽(がく)に合(あ)わせて□場(にゅうじょう)する
6. 二人(ふたり)が□時(どうじ)にゴールした
7. 九回(くかい)に□点(どうてん)に追(お)いついた
8. 来(らい)□年(ねん)は海(うみ)に行(い)きたい
9. 少(しょう)□年(ねん)が犬をつれて旅(たび)に出る
10. 北海道(ほっかいどう)には□大(こうだい)な土地がある
11. ホテルの□間(ひろま)に集(あつ)まる
12. カレンダーの□字(すうじ)を読む
13. けんすいの回(かい)□数(すう)を記録(きろく)する
14. ふくろうは□間(ひるま)ねむっている
15. 夏(なつ)の真(ま)□昼(ひるま)は日ざしが強い
16. □多才(たさい)な父は料理(りょう)もギターもできる
17. □才気(さいき)あふれるわかい画家
18. □この地方(ちほう)は米がおいしい
19. □旅先(たびさき)で聞いた方言(ほうげん)をまねする
20. □キャンプで星空(ほしぞら)をながめる
21. □いつか火星(かせい)に行ってみたい
22. □晴天(せいてん)が続(つづ)いて畑(はたけ)がかわく
23. □秋晴(あきば)れの空にとんぼが飛(と)ぶ
24. □たくさんの図書(としょ)がたなにならぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
方	新	数	教	才	戸
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
晴	時	昼	春	星	明
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
楽	東	来	朝	書	曜
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
毛	毎	母	歩	止	歌
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
父	点	海	活	汽	池
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
直	番	画	用	理	牛
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字
- イ 反対の意味や対になる二字
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

1. 木戸 □
2. 才能 □
3. 教育 □
4. 回数 □
5. 新年 □
6. 方言 □

7. 星空 □
8. 早春 □
9. 昼夜 □
10. 時点 □
11. 快晴 □
12. 読書 □
13. 朝日 □
14. 来月 □

15. 東西 □
16. 楽園 □
17. 歌手 □
18. 禁止 □
19. 歩道 □
20. 父母 □

温暖 急行 左右 読書 未定

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 22

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、□へ漢字一字を書きましょう。同じ読みは一度ずつ使います。

対…対義語
類…類義語

1 対 秋分 | □分

2 対 西欧 | □欧

3 対 屋内 | □外

4 対 夜間 | □間

5 対 夕日 | □日

6 対 地獄 | 極□

あさ・こ・しゅん・とう・ひる・らく

7 対 解禁 | 禁□

8 対 沈滞 | □発

9 対 陸軍 | □軍

10 対 通常 | 臨□

11 対 去年 | □年

12 類 屈指 | 有□

13 類 好天 | □天

14 類 器量 | □能

かい・かっ・さい・し・じ・すう・せい・らい

15 類 伝道 | 布□

16 類 頭髪 | □髪

17 類 手段 | □法

18 類 上達 | 進□

19 類 祖国 | □国

20 類 骨子 | 要□

21 類 弁解 | 釈□

22 類 花婿 | □郎

きょう・しん・てん・ぼ・ぽ・ほう・めい・もう

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん よじじゅくご 2じ

なまえ

/ 9

ぶんとカタカナをてがかりに、しかくへかんじをふたもじかきましょう。

1 コウ メイ 正大 なたいどでのぞむ。

2 四六 ジ チュウ おとがきこえる。

3 単刀 チョク ニュウ にたずねる。

4 イッ シ 相伝 のわざをまもる。

5 このくふうは イッ セキ 二鳥 だ。

6 異口 ドウ オン にこたえがかえった。

7 テン カ 無双 のえんぎにみとれる。

8 クウ チュウ 楼閣 のようなけいかくだ。

9 サン セン 草木 をたいせつにまもる。

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん よじじゅくご

なまえ

/ 24

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. □ サイ 色兼備
2. 権謀術 □ スウ
3. □ シン 陳代謝
4. 品行 □ ホウ 正
5. □ メイ 哲保身
6. □ シュン 夏秋冬
7. □ チュウ 夜兼行
8. 四六 □ ジ 中

9. □ セイ 耕雨読
10. □ チョウ 令暮改
11. 一陽 □ ライ 復
12. 古今 □ トウ 西
13. 喜怒哀 □ ラク
14. □ カ 舞音曲
15. 丁丁発 □ シ
16. 独立独 □ ポ

17. 酒 □ チ 肉林
18. □ カッ 殺自在
19. 四 □ カイ 兄弟
20. □ フ 子相伝
21. □ ギュウ 飲馬食
22. 比翼連 □ リ
23. 天地無 □ ヨウ
24. □ チョク 立不動

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. 晴れた日は鼓外で遊(あそ)ぶ
   誤 正
2. 姉は絵の載能がある
   誤 正
3. 協室のかべに習字(しゅう)をはる
   誤 正
4. 人気まんがの森作が出る
   誤 正
5. おばあちゃんは豊言で話す
   誤 正
6. 先生の説名をよく聞く
   誤 正
7. 地球(きゅう)のまわりを衛聖が回る
   誤 正
8. こよみの上では今日が立瞬だ
   誤 正
9. 遠足の仲食はおにぎりだ
   誤 正
10. 二つの石が同持に落(お)ちる
    誤 正
11. 土要日はピアノを習(なら)う
    誤 正
12. 頂食にパンを食べる
    誤 正
13. 二十年後の未頼を考える
    誤 正
14. 冬休みに透北でスキーをする
    誤 正
15. 休みの日は気絡にすごす
    誤 正
16. オリンピックで国下が流(なが)れる
    誤 正
17. 赤信号(しんごう)で車が停使する
    誤 正
18. 駅(えき)までは徒舗で十分だ
    誤 正
19. 外国の友達(だち)が簿国に帰る
    誤 正
20. 枚年夏に海へ行く
    誤 正
21. 暖かい羽網の布団で寝る
    誤 正
22. 太陽電知で動(うご)く
    誤 正
23. 大きな棋船が港(みなと)に入る
    誤 正
24. 本の滑字が小さい
    誤 正

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 5かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. 晴れた日は□コで遊ぶ（外）
2. 父は□コを集めている（書）
3. □キョウのかべに習字をはる（室）
4. □キョウなのりで紙をはる（力）
5. 真っ白な□シンに足あとをつける（雪）
6. 家族で□シンを楽しむ（林浴）
7. 先生の説□メイをよく聞く
8. □メイのわざにみんながおどろく（人）
9. 火□セイは赤く見える
10. クイズの□セイを発表する（解）
11. 大雨で遠足が□チュウになる（止）
12. 遠足の□チュウはおにぎりだ（食）
13. 電話の形は□ジで変わる（代）
14. 国分□ジのあとを見学する
15. カレンダーで□ヨウを確かめる（日）
16. ハサミは使□ヨウしたら元にもどす
17. □チョウさんが運動会で話す（長）
18. □チョウにパンを食べる（食）
19. 冬休みに□トウでスキーをする（北）
20. お城に宝□トウがかざってある
21. 義□マイの手料理をごちそうになる
22. □マイ夏に海へ行く（年）
23. □チから水がわき出る（下）
24. 太陽電□チで動く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10